



愛知大学同窓会  
岡崎支部  
2013.5.19 (第73号)  
発行所 〒444-0015 岡崎市中町1丁目3番地2  
責任者 坂井 一志  
TEL (0564) 23-4451  
FAX (0564) 28-2777  
E-mail k-sakai@2.catv-mics.ne.jp

### ご挨拶

支部長 坂井一志



同窓生の皆様方におかれましては益々のご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は、同窓会活動にご理解とご協力誠にありがとうございます。

昨年は、名古屋キャンパスささしま学校の開校により新たな歴史が刻まれました。十一月に行われた記念行事では同窓会創立六十年全国総会・記念祭や寮歌祭に岡崎支部からも多くの方のご参加をいただきありがとうございます。

さて、今の時代は政治も経済も大きな転換期を迎えています。「アベノミクス」とも言われる新政策の経済政策は大胆な金融政策、機動的な財政政策、民間投資を

喚起する成長戦略として推し進めています。誰もが安定した社会を求めている、将来に希望の持てる安定した政治にしてもらいたいと願うものであります。岡崎市では内田新市長が掲げる「次の新しい岡崎」へ活力ある岡崎の未来づくりのため強力なリーダーシップを発揮されるよう期待するところであります。

ところで本学の同窓会は、この五月四日に北京支部が誕生し、七月には欧州・フランス支部が新たに発足すると伺っております。このことは本学の同窓生が世界に活躍されている証左であり喜ばしいことであります。この四月より新たに大学の外郭団体となる「校友センター」が設立されました。今後更に大学と同窓会、後援会による「三位一体」事業を支え大学の益々の発展に寄与してまいりたいと思っております。現在、我が岡崎支部の会員数は五千人を超す陣容となりました。今後も皆様方には、支部活動へのご理解と諸活動への積極的なご参加をお願い申し上げます。

### 平成二十四年度愛知大学同窓会岡崎支部総会並びに懇親会報告

平成二十四年五月二十七日(日)午後四時半より岡崎ニューグランドホテルに於て、会員五十一名、来賓三十四名、計八十五名の出席をいただき盛大に開催される。

総会は司会杉田副支部長、議長は山岸相談役の下で議事はスムーズに終了。

懇親会は青山副支部長の司会で、和氣謁請の内に午後八時半閉会となる。

今回はイベントとして、ジョン・ハミルトン氏(愛大法学部教授)による「イギリスと日本と愛知大学」と題して講演があった。



筒井英雄 (34卒)

### 和氣あいあいと平成二十五年

### 新年役員会並びに懇親会報告

一月二十七日(日)岡崎ニューグランドホテルに於いて、平成二十五年新年懇親会を開催しました。開会に先立ち山森理事の指導により、「笑いヨガ」の体験講習を参加者全員で受け、笑うことの楽しみを大いに感じました。その後、小濱副支部長の司会により懇親会を開始、坂井支部長は、あいさつで昨年の同窓会六十周年全国総会の感想など話された。岡田事務局長は、服部春男会計監査役の病氣療養による退任希望があったことを報告された。(服部春男氏は、残念ながら、二月五日逝去されました)

大川顧問のあいさつでは自社の苦労話があり、水口理事の音頭で、四十三名の出席者と乾杯し、懇親に入りそれぞれのテーブルで和氣あいあいと旧交を温めあうことが出来ました。

アトラクションでは、山田貞幹会員のカラオケを聞きながら懇親を深めました。

宴の終わりはいつものとおり、舞台上上がって学生歌と寮歌を荻谷理事のリードで高唱した。宇井相談役の万歳三唱で、今年最初の役員懇親会は、五月十九



平成25年度 愛知大学同窓会岡崎支部総会議事

第1号議案 平成24年度事業報告

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

1 支部行事

- (1) 平成24年5月27日(日) [於 岡崎ニューグランドホテル]
平成24年度支部総会並びに懇親会を開催し、来賓に佐藤元彦学長をはじめ32名、会員48名、合計80名が参加
(2) 平成24年5月27日(日) 岡崎支部会報第72号を発行(6,200部)
(3) 平成24年11月10日(土)・11日(日) 愛知大学同窓会創立60周年全国総会・記念祭に参加[於 愛知大学名古屋キャンパス]
(4) 平成25年1月27日(日) [於 岡崎ニューグランドホテル]
新年役員懇親会を開催(会員41名参加)
(5) その他 役員会等の開催(12回)
平成24年4月12日、5月10日、6月14日、7月12日
8月29日、9月19日、10月26日、11月21日、12月14日、
平成25年1月17日、2月13日、3月21日

<支出の部>

単位:円

Table with 3 columns: 項目, 決算金額, 備考. Rows include 総会費, 会議費, 事業費, 渉外費, 支部行事助成金, 事務費, 雑費, 次年度繰越金, 支出の部合計.

上記のとおりご報告申し上げます。

平成25年4月1日

支部長 坂井 一志 ㊟ 会計 中嶋 有美子 ㊟

2 その他の行事

Table with 4 columns: 年月日, 行事名, 出席者, 会場. Lists various events like 短期大学部会懇親会, 豊橋支部総会, etc.

その他 本部署理事会、支部長会議、本部委員会等に出席(坂井支部長ほか)

第2号議案 平成24年度会計報告 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

Table with 3 columns: 項目, 決算金額, 備考. Rows include 会費収入, 維持会費, 助成金, 広告料, 雑収入, 前年度繰越金, 収入の部合計.

第3号議案 監査報告

監査報告書

平成24年度の収入及び支出の内訳について監査したところ
正確に処理されていることを認めましたので報告します。

平成25年4月1日

愛知大学同窓会岡崎支部

会計監査 宮島 好弘 ㊟

会計監査 大島 俊明 ㊟

第4号議案 平成25年度事業計画(案)

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

- (1) 平成25年度支部総会並びに懇親会の開催[5月19日(日)]
(2) 支部会報73号[5月19日(日)]発行
(3) 親睦旅行実施[10月頃]
(4) 新年役員懇親会の開催[平成26年1月下旬]
(5) 役員会の開催[10回くらい]
(6) その他同窓会本部、大学主催行事への参加および友好近隣支部との交流

第5号議案 平成25年度予算(案)

Table with 3 columns: 項目, 予算額, 備考. Rows include 会費収入, 維持会費, 助成金, 広告料, 雑収入, 前年度繰越金, 収入の部合計.

<支出の部>

単位:円

Table with 3 columns: 項目, 予算額, 備考. Rows include 総会費, 会議費, 事業費, 渉外費, 支部行事助成金, 事務費, 雑費, 予備費, 支出の部合計.

第6号議案 その他

平成二十五年度  
支部維持会費  
納入のお願い

支部では会報の発行をはじめ支部行事の活動や、同窓会本部・近隣友好支部との交流を推進するため、会員の皆様方に支部維持会費の納入をお願いしております。

昨年度は多くの方々からご協力をいただき有難うございました。今期もよろしくお願い申し上げます。

- ① 一口(一、〇〇〇円以上)
- ② 同封の「振込依頼書」をご利用下さい。(手数料は支部で負担)
- ③ 前年度の納入状況は支部会報でご報告いたします。

平成二十四年度  
支部維持会費  
納入状況報告

平成二十四年度は五十名、合計二二一、〇〇〇円の納入をいただき有難うございました。詳細は次のとおりです。(敬称略・順不同)

- ▽二〇、〇〇〇円 太田善夫、水口 俊
- ▽一〇、〇〇〇円 手嶋 学
- ▽一〇、〇〇〇円

- 青山英次、手嶋 明
- ▽八、〇〇〇円
- 細井貞男、中嶋有美子
- ▽六、〇〇〇円
- 今泉孝一、宇井 均、岡田順治、坂井一志、佐藤憲弘
- ▽五、〇〇〇円
- 青山順香、杉田雅裕、杉山清一、山森操子
- ▽四、〇〇〇円
- 坂田恒夫、千賀亮治
- ▽三、〇〇〇円
- 阿部信義、伊藤邦男、宇野弘隆、大川博美、大島俊明、小野長久、笠原新意知、片岡銀一、蒲野 晴、加藤省三、河合 潤、小嶋賢治、小山 弘、杉浦秀樹、杉浦昌幸、筒井英雄、都築正文、新實富造、橋本義紀、服部春男、牧野勝彦、宮島好弘、山岸昭義、山田 浩、山本友之
- ▽二、〇〇〇円
- 池田 正、大水恒夫、小濱 恵
- ▽一、〇〇〇円
- 青山 等、伊藤弘亮、小嶋順子、杉浦恵子

創立70周年記念募金の  
状況報告とお礼

愛知大学募金委員  
大島俊明(49院卒)

この会報の第七〇号で大学創立七〇周年記念募金をお願いを

致しました。その後、多くの皆さまにご協力いただきまして、平成二五年二月二十八日現在で、四人(のべ五六件)、一千六百六〇万三千円の募金申込みをお寄せ頂きました。大変ありがとうございます。篤く御礼申し上げます。

前回の記事のなかでは、ささしまキャンパスの開校、豊橋校舎での地域政策学部の開設は、予定でご案内いたしました。これらの事業はご承知御のように、ささしまキャンパスは平成二四年四月に開校致しました。そして、地域政策学部はその前年の平成二三年四月に開設されています。この他の七〇周年記念事業のうち文学部のリニューアルや東亜同文書院大学記念センターの整備も実施されています。

大学では、この七〇周年記念事業を「第二の創学・建学」と位置づけ、建学の精神である「国際的教養と視野をもった人材の育成」「地域社会への貢献」の一層の具現化をはかる取り組みをしています。こうした事業の一環として、愛知大学が提案した、現代中国学部を中心とした取り組みが、文部科学省の平成二四年度「グローバル人材育成推進事業(特色型)」に採択されました。これ

は、若い世代の「内向き志向」を克服し、グローバルな舞台で積極的に挑戦し活躍できる人材育成をめざす愛知大学の取り組みが評価されたものです。大学では、この他にも七〇周年記念事業として、当初掲げた目標に向けて活動を継続していきます。

その中で、大学を支える新たなネットワークとして、平成二四年一月に「公益財団法人愛知大学教育研究支援財団」が設立認可され、平成二五年四月には、「愛知大学校友センター」が設立される運びとなりました。財団は、後援会と同窓会がそれぞれに持っていた奨学金制度を一本化するなどして効率的な教育・研究支援を行うことを目的としています。そして校友センターは、卒業生名簿管理や「ポプラの森」事業また募金・周年事業あるいは同窓会・後援会交流事業などを行うことを目的に設立されます。このように、七〇周年記念事業はささしまキャンパスの開校で終了ではなく、平成三〇年の創立七〇周年まで続きます。今後ともご支援下さるようお願い申し上げます。



**手嶋 学 税理士事務所**

税理士 手嶋 学  
社務行政書士 (42年法経学部Ⅱ部卒)

税理士 手嶋康之  
(平成7年院経卒)

事務所 岡崎市鴨田町字池内54-10  
電話 (0564) 24-6262  
FAX (0564) 24-9087

季節料理◆即席割烹◆お座敷宴会

お食事処

**みゆき**

岡崎・康生通東 電話21-8514

e・TAX 電子申告  
電子納税もお任せ下さい!

TKCコンピュータ会計システム

**大島俊明 税理士事務所**

岡崎市土井町字荒井乙40番地  
E-mail: oshima.t@tkcnf.or.jp  
Tel: 0564-54-2290  
http://www.tkcfn.com/oshimakaikai/pc/

**おのだ鍼灸院**

はり・きゅう・マッサージ

施術時間 午前9時~12時 午後3時~8時  
マッサージは予約制  
一度お電話してからお越しください。

院長 鍼灸師 小野田 哲  
(愛大45年卒)

岡崎市欠町石ヶ崎79-1  
Tel/Fax 0564 (23) 7189

愛知大学創立六十周年全国総会記念祭に参加して



同窓会創立六十周年全国総会・記念祭は昨年十一月十日・十一日の両日にわたり新装のさしまキャンパスにおいて開催された。全国から訪れた同窓生のほか、近郊の皆様も大勢参加され、様々なイベントが展開された。特に両日にわたり講義棟ではトークゲストに同窓生のつボイノリオ氏を迎えて「ささしま寄席」が催され、屋外ライブスペースではトヨタヴィッツが当たる抽選会で盛り上がった。同窓会全国総会は初日の午後五時から講義棟最上の十一階で開催され、その後、厚生棟六階アリー



ナに会場を移した「祝賀会」では、マグロの解体ショー等もあり、和気あいあい大いに親交を深めることが出来た。今回の総会・記念祭には岡崎支部では同窓生百二十余人の皆様に参加チケットをご購入いただき、また多くの企業等に協賛広告をしていただいた。当初、実行委員会本部の要請に応じて、キャンパス内の教室で「支部会員交流会(総会)」を開催しようと、計画していましたが、肝心の教室がなかなか決まらず、周知できずにお集まりいただいたのは二十名程になっ

てしまったことは残念でした。また、参加チケットには、記念品やドリンクや飲食券等の引き換えとなっていました。各コーナーとも引き換えできたのは缶ビールや焼きそばくらいで、岡崎の名産品「八丁味噌」を出品した全国物産展等の販売などでも参加チケットが使えるようにして欲しかった。事務局長 岡田順治(51卒)

アジアに羽ばたけ古哲の愛知

刈谷 大典(28予卒) 平成二十四年十一月十日、愛知大学名古屋新キャンパスにおいて「アジアに羽ばたけ記念寮歌祭」が開催された。当日、受付で歌集を渡されてビックリ。表紙に小生の愛大予科時代の白線姿の写真が載っているではないか。お蔭で係る参加者が、表紙にサインを求めて数名が列をなした。中でも、本間学長のご息女殿岡さんと、同文書院出身でルーマニア大使の小崎さんがサインを求められたのには大感激でした。

本間学長の悲願であった日本寮歌祭は昭和六十二年秋に第二十七回から参加することができました。この二十六年間、小生はオール参加しました。愛知大学予科寮歌「月影砕くる」は、



歌詞・作曲・内容といい、大変素晴らしいと日本寮歌振興会長神津康雄氏の評価を頂いている。思うにこの寮歌には、同文書院のDNAが流れ培われているのだ。旧制高等学校が消滅して既に五十年余にもなるのに、今なお寮歌祭を開催し続ける所には旧制高校、大学予科の卒業生にとって、唯一残された寮歌を歌い続けることによって旧制高校の消滅を痛惜し、自己の人間形成にとって最も貴重であった旧制高校・大学予科の青春に回帰することにある。故に意気と情熱をこめて寮歌を高唱するのである。

寮歌が永く歌われ伝えられて行くことを切望してやまない。最後に、愛大ミクス「アジアにはばたけ、愛知大学の名声を広める。地域社会の評価を高める。同窓生の温かい絆を深める。」等々を提唱してか

世界の家具 総合インテリア  
株式会社 **オリバー**  
岡崎本社 岡崎市菟田1-1-12  
☎(0564) 27-2800(代)  
FAX(0564) 27-2860

**ミクス光** は  
まとめて使えば  
おトクです!★  
CATV **MICS**  
ネットも 電話も  
岡崎市内ミクス光カバー率  
平成25年9月末までに93%!  
**ミクスネットワーク**  
☎0120-345-739  
営業時間 9:00~18:00 年中無休

【営業種目】  
機 械 鉄 工 造  
(大型五面加工機) 鋳  
**太田工業株式会社**  
取締役会長 太田善夫  
(元岡崎支部長)  
本社 〒444-0804 岡崎市美合町字生田19番地1  
工場 〒444-0005 岡崎市岡町字上野川111番地  
TEL(0564)51-8029(代)  
FAX(0564)54-0903

### 岡崎支部例会について 紹介します。

例会は、毎月一回（定例日ではありません）。会場は、お食事処みゆき（岡崎市康生通東）です。会費は当日徴収で、大体三千元です。メンバーは、いつも支部役員ですので、会員の方の参加歓迎です。通常は、午後六時半開始です。仕事の都合でちよつときつかなどと思われる方もみえます。そして議論が白熱すると、九時を回ります。それも、ちよつときつかかな。

会議で使用するレジュメは、毎回事務局長の岡田さんが準備して下さいます。会はず、出席者を確認し各自で○をつけています。連絡の無い方は、「どうしちやったかな」と心配をします。会は支部長の坂井さんの挨拶から始まります。必ず「皆さんお忙しいところ、ご苦勞様です。」と結ばれます。議題は、報告事項・協議事項を議題として進行して行きます。例月は、月次の報告など肅々と進んでいきます。通年を通して議題が盛り上がるのは、やはり一月の役員懇親会と五月の支部総会そして十一月の秋の旅行の案を検討する時です。主はいかに、多くの会員の皆さんに参加していただくかです。いわゆる仲間づくり、

仲間を増やすということ。議題がひと段落したら、そのあとは、食事に入ります。「乾杯」の音頭が始まります。大皿の刺身の盛り合わせ。六品の煮物と豪華です。あとは、各自好みのビール・焼酎・ウーロン茶などです。時刻を見計らって「中締め」毎回話題になった方？の順番です。毎回支部のホームページに、事務局長岡田さんが、例会の案内を掲載していただいております。例会は母校愛知大学の、情報を聞くこともできます。会員ならどなたでも歓迎です。一度足を運んでいただけたらと思います。「写真」「みゆき」ご主人とおかみさん

会報担当 小山（H17卒）



### 私の趣味

蒲野 晴（52卒）

趣味として興味のあることにいろいろ挑戦してきたが、40年間続いているものにスキーがある。初めてスキーに行ったのは、昭和47年3月頃。勤務先の先輩が梅池高原スキー場に連れて行ってくれた。

まだ、高速道路が整備されていない時代、岡崎からスキー場まで一般国道を先輩の車で走った。半ドンの土曜日、勤務を終え午後1時ごろ出発するとその日の午後9時ごろにスキー場の民宿に到着するという時代だ。初スキーなので道具はスキー場で借りた。スキー板は木製、スキー靴は革製、ビンディングもステッピンではなくワイヤーを利用したものといった具合だ。当時は当たり前の道具であったが、今では博物館でしかお目にかからないような形をしていた。

最初に先輩から教えてもらった滑り方は、直滑降、ボーゲン、キックターンぐらい。板の操作は思うにまかせず、汗だくになりながら滑った。しかし、スピード感があり、夢中になった。練

習中リフトに乗ろうとしてバランスを崩し、リフトの支柱にスキー板を引っ掛け、板の先端を折ってしまった、という苦い思い出もある。

このような形で私とスキーのかかわりが始まった。その後、滑走方法も道具もウェアも時代とともに変化してきたが、今も私はスキーを続けている。多分、ストレスの多い日常から離れて真っ白なスキー場に行くという新鮮な気持ちになれるということが要因だろう。

今から十数年前のこと、スキーを長年楽しんできて、その腕前がどれほどか、バジテストで試してみたくなった。簡単に合格できないことは明らかのため、初めてスキー学校の門を叩き、基本を学んだ。練習を重ね、平成16年2月に1級のバジテストを受験し、合格した。スキーにはこういった楽しみもある。興味のない人にとっては何てことはない資格だが、私にとっては宝物の一つとなった。趣味とはそういうものだ。

スキー学

校の先生は、技術を維持していくことが大事といわれた。しかし、



テスト合格後仕事は忙しくなったこともあり、スキーに行く回数も減少し、技術の低下は明らかである。2年前に仕事を退職したので、これからは体の動くうちは時間を工夫してスキー場を訪れようと思っている。

明日への夢を育てます

岡崎信用金庫

〒444-0035 岡崎市菅生町元菅41  
電話 0564(21)6111

【取扱商品】  
作業服・制服・縫き服・白衣  
名入りタオル・作業手袋・帽子  
ヘルメット・判天他各種印刷物  
各種安全用品  
岡崎西高校指定シューズ・スリッパ

ハチス力株式会社

取締役社長 蜂須賀 利雄  
(愛大38年 経済学科卒)

岡崎市葵町9-6  
TEL (0564) 21-0166(代)  
FAX (0564) 25-3388

陸運局認証工場

カーサービス

南部電装(有)

杉田雅裕 (50年 経済学科卒)

〒444-0813 岡崎市羽根町字前田9番地2  
TEL (0564) 51-0311(代)  
FAX (0564) 54-8440

# 愛大「Bee」 2012年度活動報告

## 世話役 山森操子(57年短卒)

女性の参加者を増やして大学同窓会をもっと華やかで楽しい交流の場にしたいと、これまで役員の方々が日夜涙ぐましい努力を続けて来られました。私も同窓生の端くれとして少しでもお役に立てればと、世話役をお引き受けて早一年が過ぎました。

2012年3月、ブルーブルカフェにて「アフタヌーンテイの会」を企画。過去の名簿を元に手当たり次第案内状を送付。そして電話でのお誘いをしたところ6名の方が参加してくださり、まずまずの出足。当日は初顔合わせとあって皆さん緊張気味でしたが、大学時代のこと、趣味の話などが弾み、2時間があっという間に過ぎてゆきました。

11月には、名古屋ささしまキャンパスで開催された同窓会創立60周年記念祭に参加。柳家権太楼師匠&弟子の右太楼(愛大卒)による落語会、そしてつボイノリオ氏とのトークショーで笑い、B級グルメ食べ歩きをして楽しい一日を過ごしました。



2013年2月には上和田にあるTHBさんで「親睦の集い」。「ワンコインで寝るだけ、塗るだけ、飲むだけ+酵素ダイエット体験」をしました。気になる部分に装着した吸盤から電気が流れ、ビリビリ：モミモミ：内臓を揺られるような、何とも言い難い心地よさ：いや、痛さ!!これがインナーマッスルを鍛え、無駄な脂肪を燃焼させてくれるのか。美しくなるために少々の痛みはガマン、ガマン。せつかくのダイエット体験のあとでしたが、そのままランチに○○ダ・フィリオさんで南イタリア料理をいただきました。女性の会話と言えば、旦那と子どもの話し、なんて思われがちですが、とんでもありません。岡崎市政や人生論、哲学的な話にまで及び、充実したひと時でした。

初対面でも深く関わり合える不思議な縁でつながった同窓生。Beeの活動は、このご縁を絶やさないよう、細く長く、ほちほちと、続けていけたらいいなと思っています。



東日本大震災は、愛知県に住む私たちにとって、まだまだ他人事のような出来事であったかもしれませんが。命からがら逃げ延びて、たどり着いた学校の体育館で過ごす窮屈な日々。プライベートすら守ることのできない段ボールで仕切っただけの仮住まい。過酷な状況をTVなどで目の当たりにし心が痛みました。



全国に広がる笑い仲間の中には、家や財産、大切な家族を一瞬间にして失ってしまった人々がいます。笑いヨガティーチャーである私は、そういう方々の生の声をお聞きする機会がありました。絶望の淵に立たされた時、人はどういう状態になるのでしょうか。

笑いヨガリーダーたちは、自分が被災者であるにもかかわらず、傷ついている人々を励ますために被災地を回りました。辛い状況の中で笑うなんて：普通は笑えないと思うし、笑っている場合じゃないと感じるでしょう。しかし現実には、笑いが求められたのです。究極な状況に追い込まれた時こそ、笑いが必要とされたのです。

寒い、狭い、周囲に気遣って声も出せない。ストレスが極限にまで達した時、可笑しくなくても体操として理由なく笑うという笑いヨガが役に立ちました。笑いヨガをすると身体が温まり、免疫力が高まります。自律神経のバランスが整ってきます。身体の調子が良くなれば精神状態も改善され、気持ちも前向きに変わっていくのです。笑いヨガは、誰でも、どこでも、いつでも行うことができます。道具もいりません。

**小戸森憲 税理士事務所**

税理士 小戸森 憲  
行政書士

事務所 岡崎市竜美中1丁目1-11  
電話 (0564) 54-6228  
(0564) 54-6517

**宮島好弘行政書士事務所**

所長 宮島好弘

建設業許可申請手続代行  
◆経営事項審査◆指名願

岡崎警察署バス停前  
岡崎市三崎町2-2

☎ (0564) 53-4161  
FAX (0564) 52-6347

東海地震が危惧されている中で、今から万全の備えをしておくことが大切ですが、支え合える地域力を培うのに笑いヨガは絶好のツールだと考えています。アイコンタクトやスキップを通して知らない人とも交流が深まり、怒りや悲しみを笑いに変えることができる笑いヨガ。愛大同窓会から発信していきます!!

☆籠田公園早朝笑い  
毎月第1日曜日 午前七時半～八時 無料  
☆むらさきかんくらぶ  
第三水曜日 午後七時～八時 500円  
☆よりなんくらぶ  
第二四水曜日 午後二時～三時半 500円  
【問い合わせ・申し込み】  
〇九〇九三〇一五九五(山森携帯)

### 初めての支部総会 小濱史裕(H20年卒)

平成二十五年一月の岡崎支部総会にて、支部総会へ初めて参加しました。参加者の中では私が、ダントツで若く始めは「どうしたらよいのか」と戸惑っていましたが、周りの大先輩方の優しい心遣いの中、あつと言う間に場になじむことができました。地元岡崎ということ、出身高校でも大先輩であることの話や、趣味の山登りの話などで盛り上がりました。また、そうした話の中で、大先輩方の人生の思想的な部分に触れることができ、そのことに深い感銘を受けました。

岡崎市には、この会の参加者の何百倍もの同窓生がいることを思うと、この同窓会は、愛知大学・地元・個人の発展の場として、大きな力を持っている気がしました。そんなことを支部総会の後半あたりから思い始め、「同窓会への参加者を増やすためにどうしたらよいのだろうか」と考えてしまいました。自分が、住んでいる地元で様々な技能や考え方を持った知り合いが増えるということは、とても心強いことのように感じました。皆様、今後ともよろしくお願い致します。

### 服部春男氏を偲ぶ



支部長 坂井一志  
去る2月5日、敬愛する服部さんが逝去されました。ここに在りし日を偲び哀悼の意を捧げたいと思います。

私がいつも思い出すことは岡崎市議会定例会傍聴席には必ずといつていいほど服部さんの姿があり、市制に関心をもたれていることに頭が下がる思いでした。まさか昨年十二月の市議会定例会で傍聴されている姿が最後になるとは夢にも思いませんでした。

十二月の議会も終わった頃、ご家族から検査入院されるとのご連絡をいただき、すぐさま入院先の市民病院へお見舞いに伺いまいりました。ご本人から病状の説明を受けましたが、気丈にも病氣と正面から向き合って治療に専念するとの話を伺いました。まさかその時が最後になるとは思いもよりませんでした。

服部さんは自称「出たきり老人」といつて憚らず、家にしっとしていることが生に合わず愛用の自転車に乗りどこにも出掛けられている元気なお姿が今でも目に浮かんできます。いつも笑顔で接し

ていただき、人なつこい人柄、誰からも愛され信頼されてきました。お願いすることは何でも引き受けていただくことに甘え、無理なことなどもお願いしたことなど反省至極です。

また東海愛知新聞のコラム「雑記帳」には、大好きな演劇鑑賞の劇評や紀行文の掲載、雑誌「文芸岡崎」にも随想を寄稿されるなど健筆家ぶりは誰しも認めるところ。その新聞のコピーをこまめにお届けいただきいつも感謝しております。

服部さんは、岡崎支部の役員の他に地域にあつては民生・児童委員、行政の審議会等の委員も務められました。そのご貢献に対し大臣表彰を受けられるなど大変ご尽力されました。その他にも、防犯パトロールや視覚障がい者へのボランティア活動にも積極的に活動されていきました。同窓会では、会計を担当していただきその正確さと迅速さは他の手本とすべきところで多くを学ばせていただきました。

服部さんを偲ぶには、その業績とともに他者のために尽くす、他者を励ます生き様はただただ敬服の言葉しかありません。少しでも継いでいければ、ご恩返しになるかと考えております。服部さん本当にありがとうございました。

合掌

すべての免許を取得できる

愛知県公安委員会指定  
**上地自動車学校**

お問合わせ専用ダイヤル  
**0120-056455**

岡崎市上地3丁目40番6  
**宇井 均**  
(前岡崎支部長 46法卒)

**河合潤 税理士事務所**

税理士 河合 潤  
行政書士  
(愛大52年院法卒)

事務所 岡崎市材木町2-16  
電話 (0564) 21-4227  
FAX (0564) 24-6838

**伊藤邦男 税理士事務所**

税理士 伊藤 邦男

岡崎市伊賀町字愛宕山47-1  
TEL (0564) 22-1429(自宅)  
TEL (0564) 26-2811(事務所)  
FAX (0564) 26-2812(事務所)

いい家いい情報! わが家がーばん!

**髯ダイワ不動産**

アパマンショップ岡崎店  
アパマンショップ岡崎南店

代表取締役 手嶋 明  
(37年経済卒)

〒444-0038  
岡崎市伝馬通4丁目17番地  
TEL (0564) 23-1185  
FAX (0564) 22-1116

**ワタナベ鯉のぼり(株)**

渡邊 春代  
(昭和48年度短期大学部卒)

〒444-0043  
岡崎市唐沢町1-14

**0564-21-8374**

国土交通大臣鉄骨製作認定工場(Mグレード)

**株式会社 橋本鉄工所**

橋本鉄工所一級建築士事務所

代表取締役 橋本 義紀

本社 岡崎市定国町上川原1番地  
定国工場 電話 (0564) 43-3327  
FAX (0564) 43-3446

お届けします  
**安心空間**

アパート紹介専門店  
**(株)深津住宅センター**

専務取締役 深津 智子  
(愛大58年法学科卒)

本社 岡崎市岡町1-1 **21-0658**

**髯 NAGATA digital print**

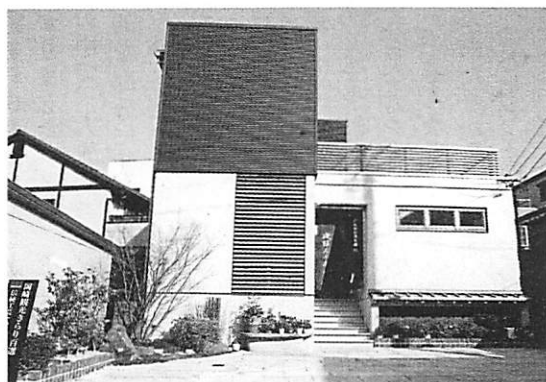
**髯 永田印刷所**

岡崎市亀井町1丁目15番地(竜田公園北)  
TEL(0564)21-7272 FAX(0564)21-7273  
E-mail:pnagatah@iilac.ocn.ne.jp

職場訪問

今回は、磯部ろうそく店

磯部亮次(61法経・経済卒)を訪問。



店に入ると香木の香り、ほっと、安らぎを覚える。岡崎で三百年以上続いている「和ろうそく店」の九代目である。

磯部亮次さんは当初IT関連企業に勤めていたが、父が病気で倒れ急を継ぐことになり、入院中の父に「和ろうそく」の出来具合を見てもらう為に集中治療室まで持参したこともあった。何れにしても製造と販売には大変ご苦労があったと思われませんがIT企業時代の経験を生かし、販売先を問屋から

小売店へ切り替えたことが効を奏しているとの事。今後の展開については、二〇〇三年より継続的に行なっているキャンドルナイト等のイベントや、柔らかな安らぎを与えてくれる炎の「和ろうそく」を雑貨店土産店等への販路開拓に積極的に努力。技術の研磨は無論大事。一昨年一月の火災で、工房、道具の全てを失ったが周りの人々に支えられ、創業三百年の磯部ろうそくは復活できました。「人は宝」そして一生「人間修行」ですと。

会報担当(小山・筒井記)

震災ボラに参加して

先ごろ東日本大震災で被災した魚市場に二千万円相当もの金の延べ板が匿名で届けられ話題になった。震災から二年が経過したが、復興はまだまだこれからのようだ。震災後、本支部でも義援金を募ったが、自分でもできることはないかと思つていたところ、市が派遣ボランティアを募集しているのを知り応募した。募集人員は百人だったが、二百人を超える応募があった。事前研修があり希望を募りながら、五月から十月にかけて六次にわたり、三泊四日の日程で毎回二十人が派遣された。

私は八月の四次隊と十月の六次隊の二度にわたり参加した。

派遣先は大船渡市でバスで十三時間余、宿泊地は隣の住田町となり、廃校の教室や体育館で持参した寝袋に包まって寝た。

朝は宿舎を七時に発ち、道中のコンビニで朝食や昼食等を買ひ、バスで約四十分、大船渡のボランティアセンターに着くと、地元の派遣要請をお聴きして、それぞれ器財等を受け取って、被災現場に入って作業に従事した。被災地域の市街地は押し寄せた津波によって跡形もなく流され、大型ショッピングセンターや工場も骨組みだけになり、沿岸部では防波堤も倒れ、住宅団地も土台を残すだけだった。

三陸鉄道では駅舎は跡形もなく、被災した学校の校庭や波止場、工場跡地には瓦礫や廃材、自動車があふく積まれている。

第四次隊では「側溝の瓦礫撤去」と「食品会社の廃材の片付け」、第六次隊では「住宅地の瓦礫集め」と「被災家屋の復旧」に従事し、それなりに力を合わせて汗を流した。

ただ、ベルマークを持参したメンバーが派遣目的の救援作業から抜け駆けして、自らの売込みに躍起となっていたのが気になった。

事務局長 岡田順治(51卒)

訃報

左記の方々が永眠されました。慎んでご冥福をお祈り申し上げます。

松澤 武文克(岡崎支部理事)

平成二十五年二月二日逝去

服部 春男克(岡崎支部会計監査)

平成二十五年二月五日逝去

山本 薫克

平成二十五年四月十三日逝去

編集後記

会報に寄稿いただいた諸先輩の会員の方々にありがたく感謝いたします。また、ここまで読んでいただいた会員の皆さんありがとうございます。今回から、支部会報発行に関わらせていただき、第73号の重みを痛感しております。筒井先輩のご指導のもと何とか完成させることができました。会報を会員の皆さんの交流の場としたと思ひます。ご意見、ご提案、トピックスなんでもお寄せください。皆さんのお仲間に入れていただきながら、お手伝いさせていただきます。

会報担当(小山記)

磯部ろうそく店



久(九)代目 磯部 亮次 (S61年経済卒)

〒444-0047 愛知県岡崎市八幡町1丁目27番地  
0564-24-0245  
http://www.isobe-r.jp

味一筋に十九代伝統の蔵本が贈る 八丁味噌



カクキュー 合資会社 八丁味噌  
〒444-0923 愛知県岡崎市八帖町字往還通69番地  
0564-24-0245 FAX0564-24-0245

スカイランチバイキング



岡崎ニューグランドホテル OKAZAKI NEW GRAND HOTEL  
〒444-0052 岡崎市康生町515-33  
TEL(0564)21-5111(代) FAX(0564)21-0109

シャルレ代理店 シャルレオアシス

大竹 寛子 (昭和57年女短卒)

〒444-0858 愛知県岡崎市上六名4丁目5-10 パークサイド三島A101  
0564-57-8357